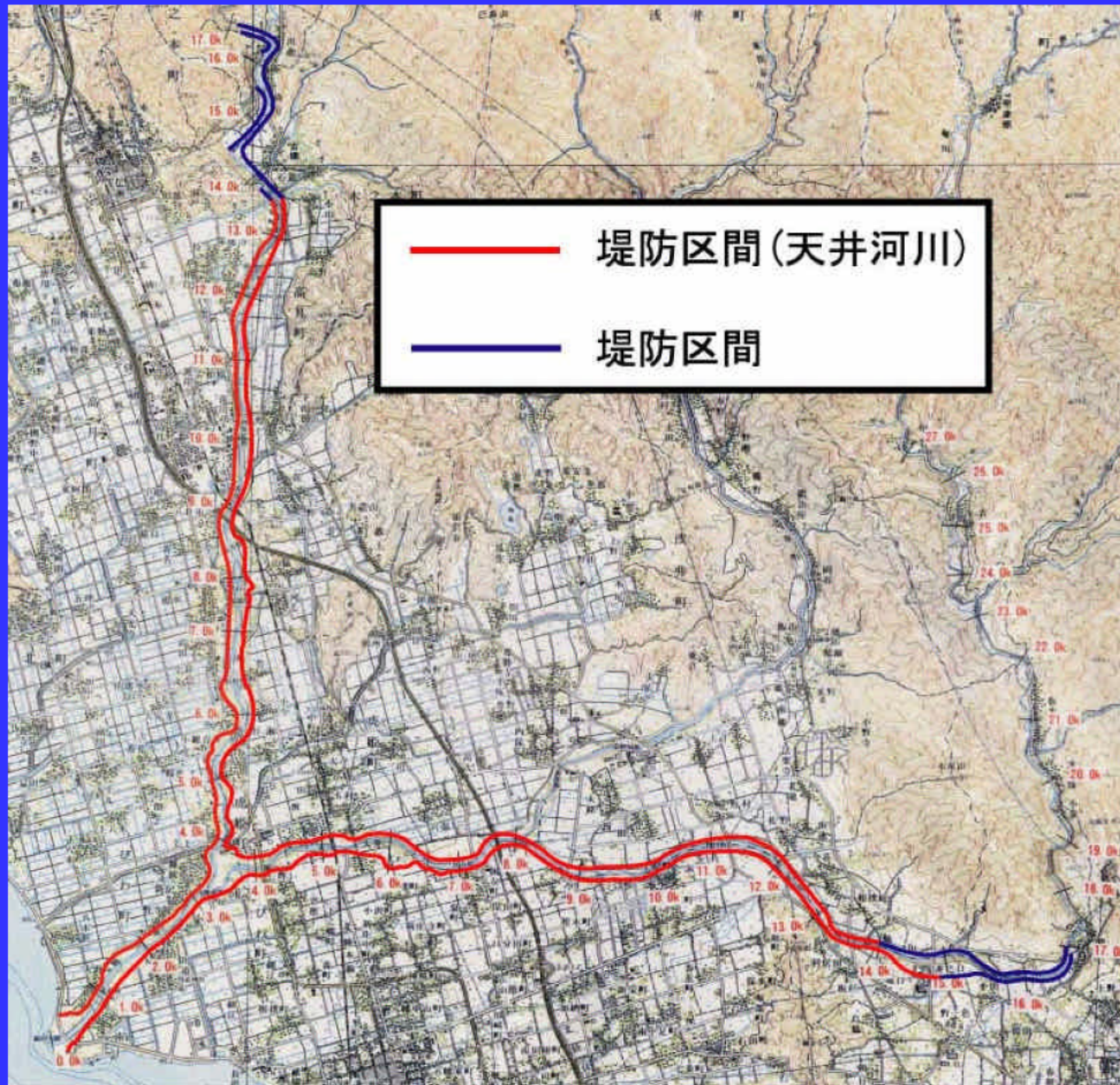


第2節 河道等の整備状況

- 1 堤防の整備状況
- 2 河道断面の状況
- 3 越水破堤、洗掘・浸透による破堤

1. 堤防の整備状況

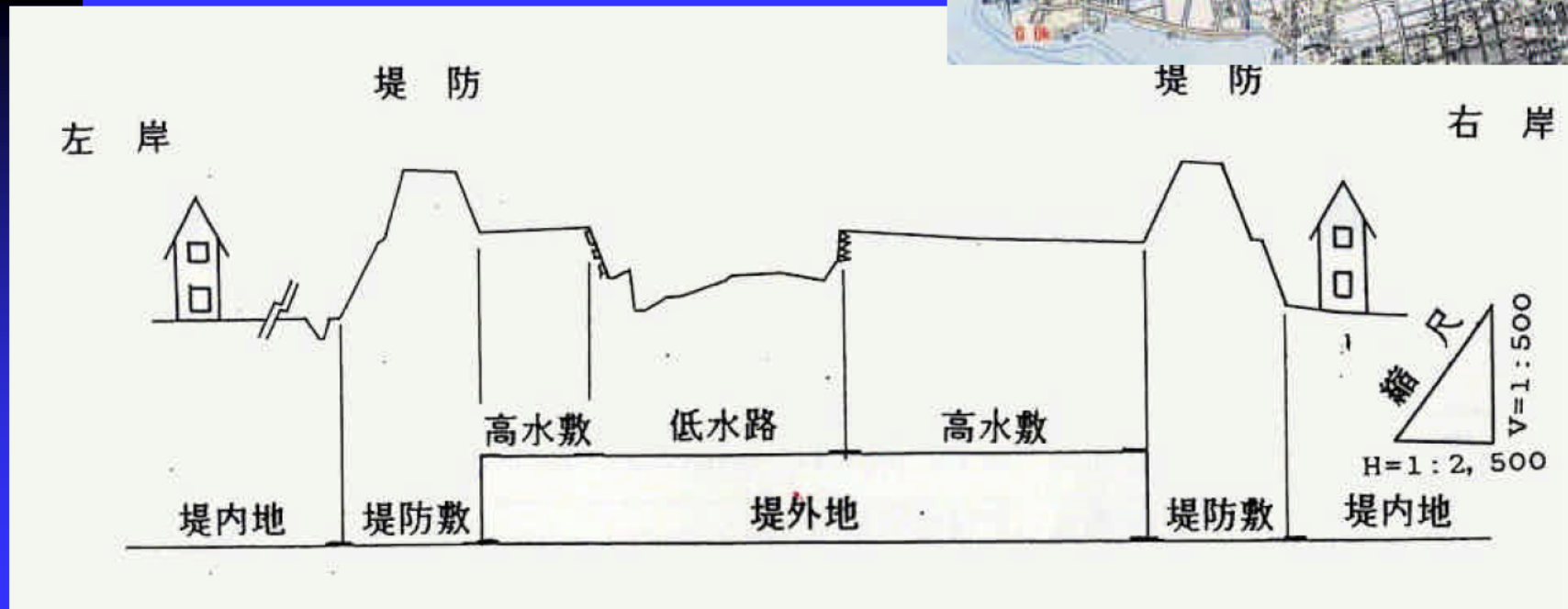


2 河道断面の状況

姉川・高時川の中下流域の多くは、川底よりも堤内地（宅地等のある側）の高度が低い天井河川です。



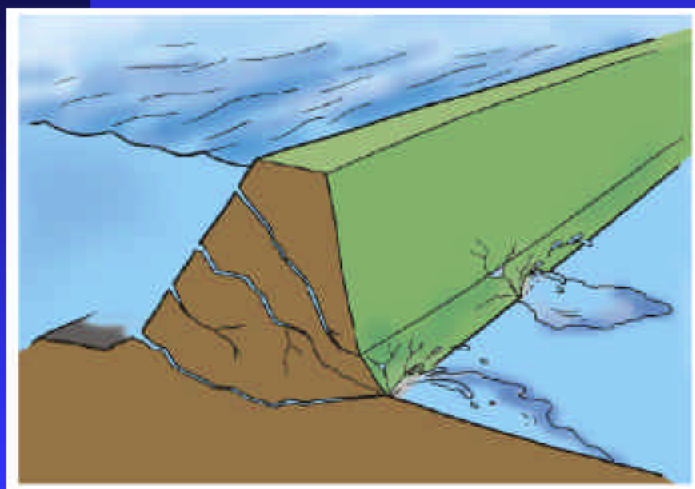
湖北町馬渡橋付近



3 越水破堤、洗掘・浸透による破堤

3.1 破堤とは

洪水や降雨により、堤防が耐えられなくなり堤防が崩れる現象



イラストは「河川情報センター」提供

3.1 破堤とは

■ 越水による破堤



大雨などによる洪水で河川の水かさが増す。



河川の水が堤防を越え、街側の堤防がくずれはじめる。

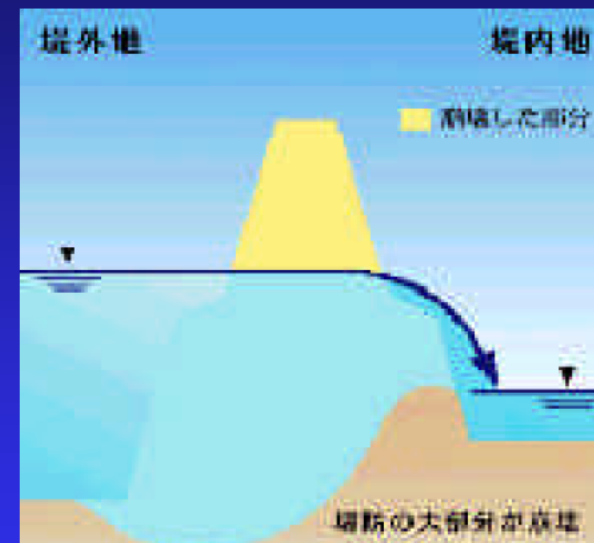
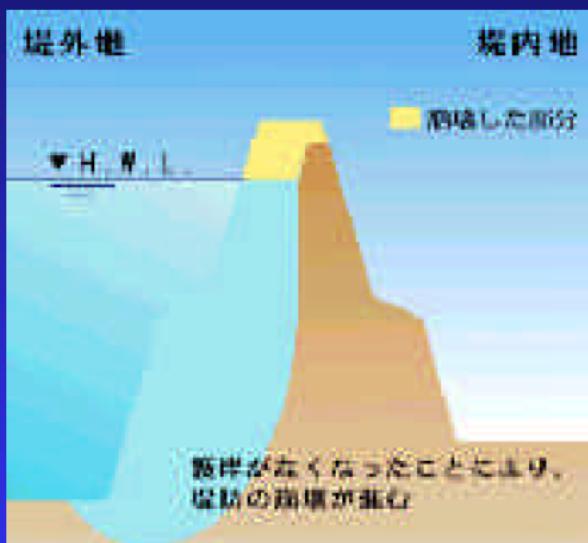
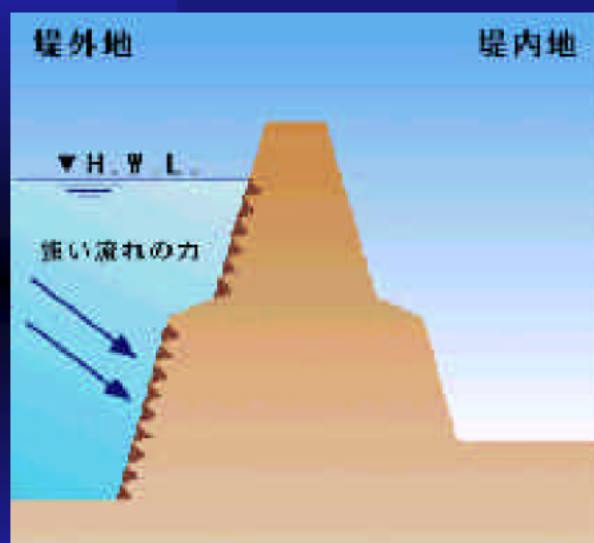


堤防を押し潰して、水が一気に街側に流れ出る。

- 洪水が堤防の高さを超えて溢れることにより、川裏（宅地等のある方）の堤防が崩れる現象

3.1 破堤とは

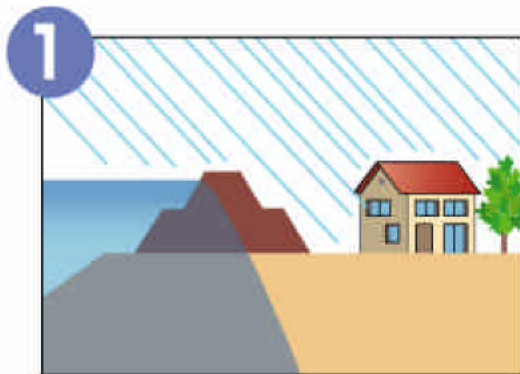
■ 洗掘による破堤



- 洪水の流れが堤防にあたり堤防が破壊されます。

3.1 破堤とは

■ 浸透による破堤



1
洪水が長期にわたると、河川の水が堤防にしみ込む。

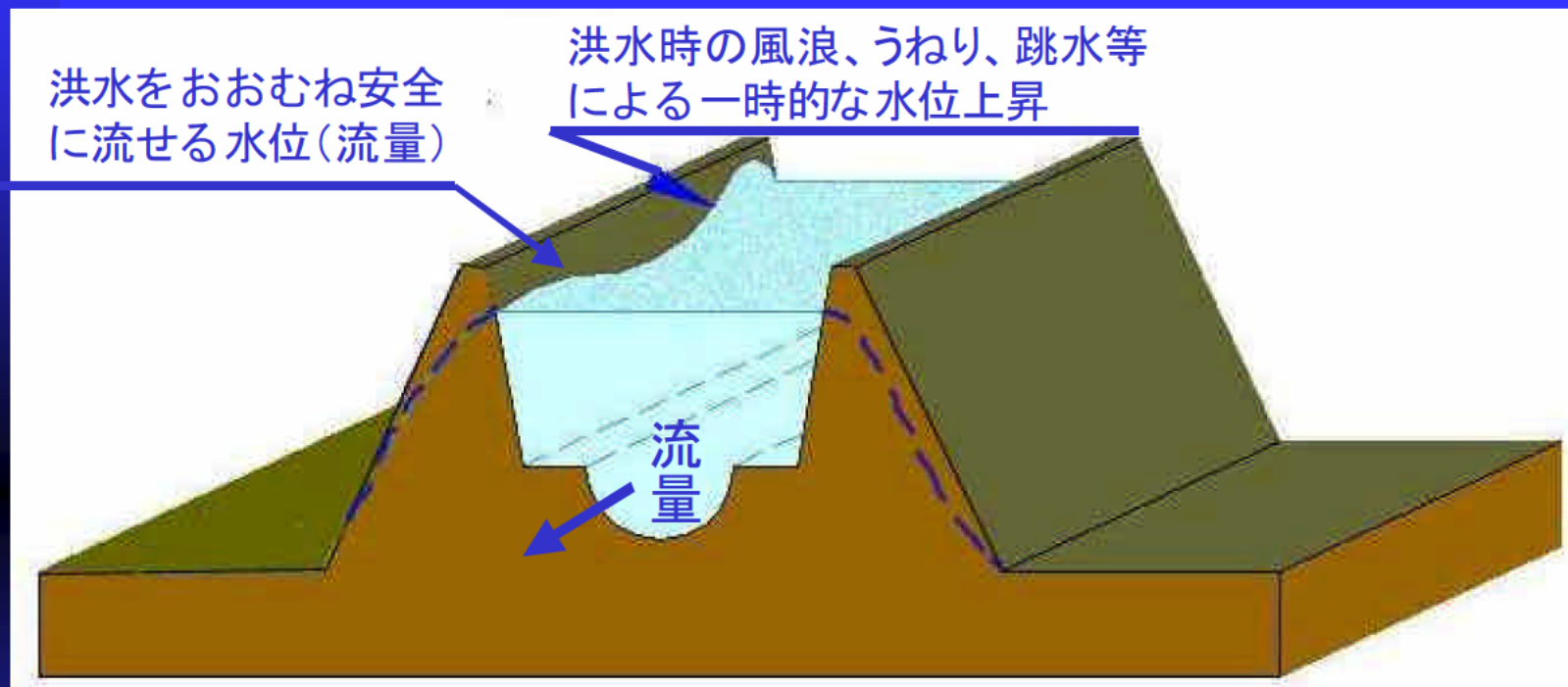


2
街側に水がしみ出て、もろくなった堤防がくずれはじめる。



3
堤防を押しきずして、水が一気に街側に流れ出る。

3.2 おおむね安全に洪水が流せる堤防の高さ



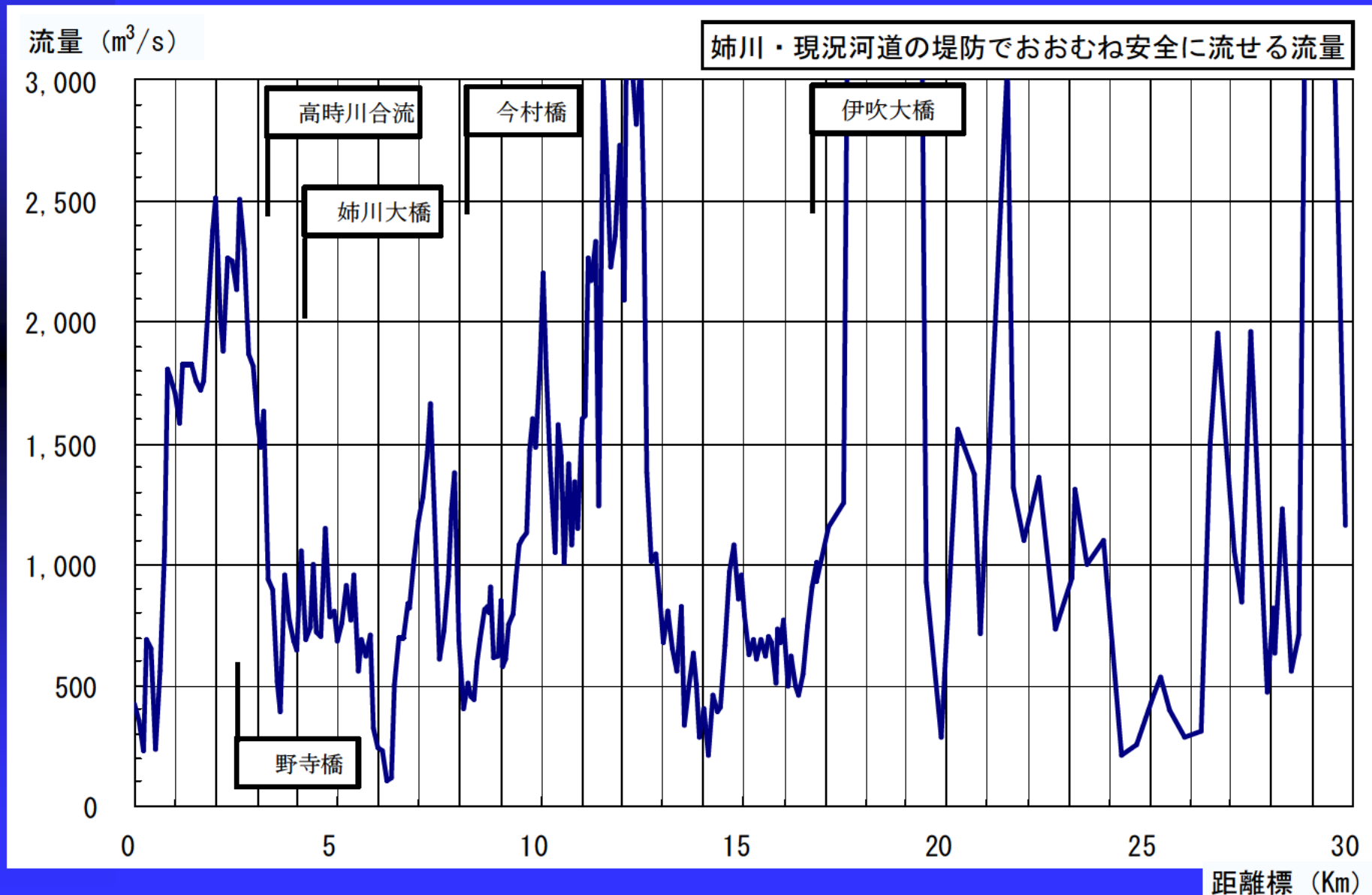
- 越水、浸透及び洗掘に対する安全性を確保するため、姉川では洪水位に下表の値を加えた高さを堤防の高さとします。

姉川：合流点まで	1.0m
高時川：合流点まで	1.0m
合流点より下流	1.2m

3.3 現在の河道でおおむね安全に流せる流量

(1) 姉川

最下流部は洪水時の琵琶湖水位によって安全に流せる流量が変わります。



3.3 現在の河道でおおむね安全に流せる流量

(2) 高時川

